

リハビリテーション科を外来受診した高次脳機能障害患者の状況
(平成25年度)

■対象患者
平成25年4月～26年3月の間に当センターリハビリテーション科を外来で初めて受診した128名
(当センター退院患者は33名)のうち、高次脳機能障害と診断した109名。

表1. 月別受診者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診者数	13	19	9	13	4	13	7	12	12	14	6	6	128
受診者数のうちリハビリセンター経由者数	4	5	3	4	2	3	3	4	2	2	0	1	33
高次脳機能障害診断確定者数	12	15	8	12	4	12	6	10	11	10	4	5	109
疑い者数	0	4	0	1	0	1	1	1	0	3	2	0	13
否定者数	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	6

図1. 性別比

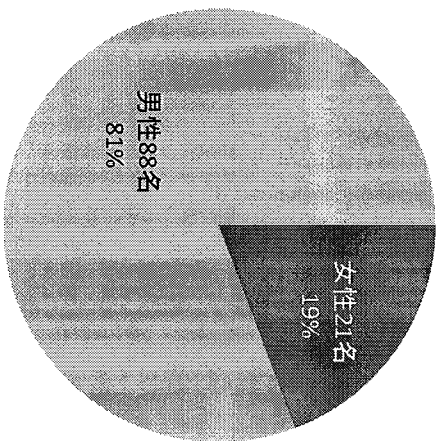


図2. 発症年齢

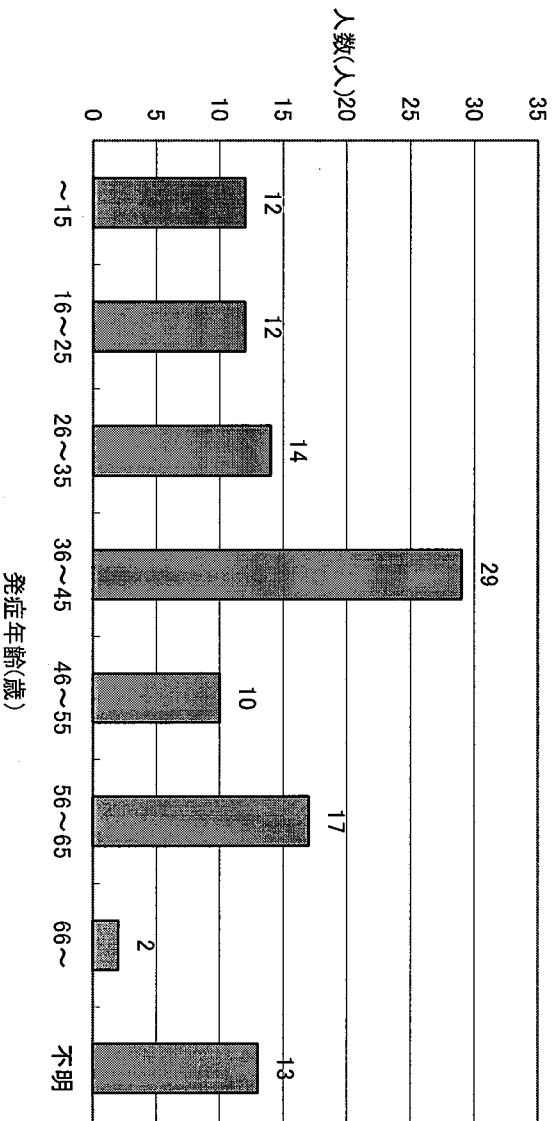


表2. 発症原因

頭部外傷	脳血管	脳炎	低酸素	脳腫瘍	その他
61	37	2	4	3	2

図2. 発症原因(年齢別)

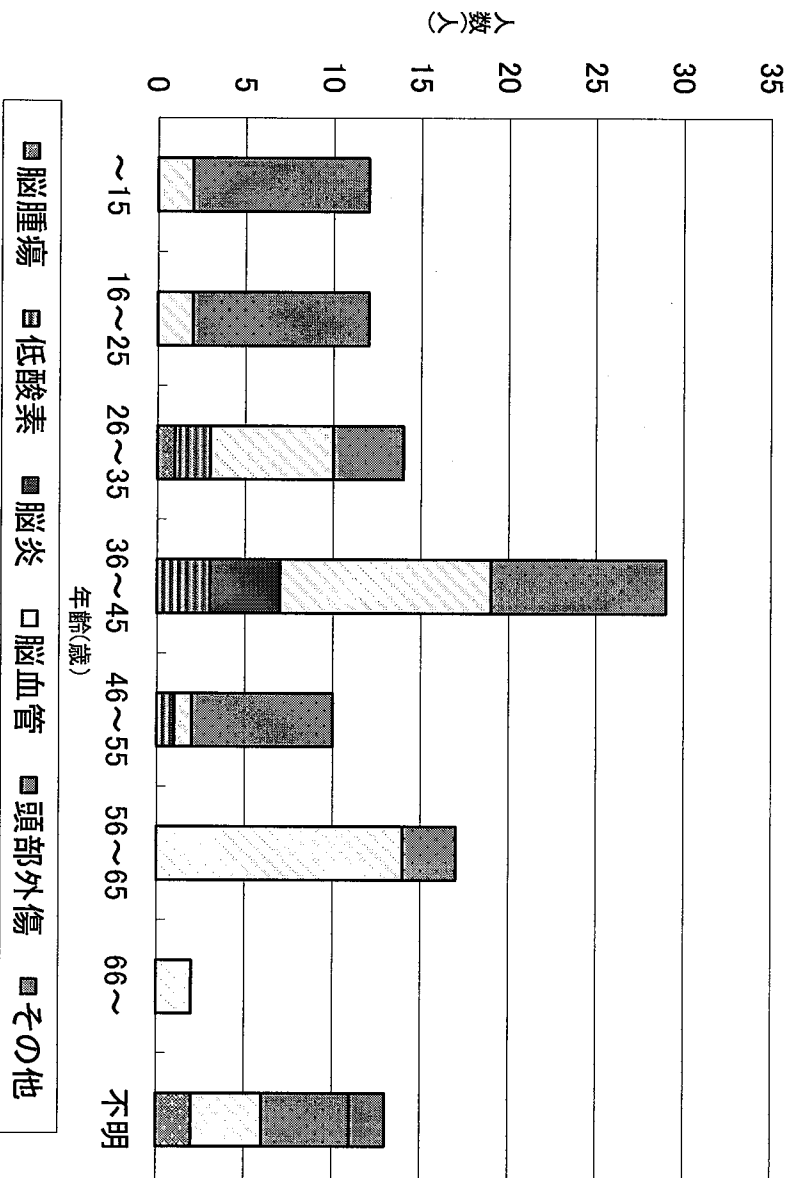


図4. 頭部外傷の原因

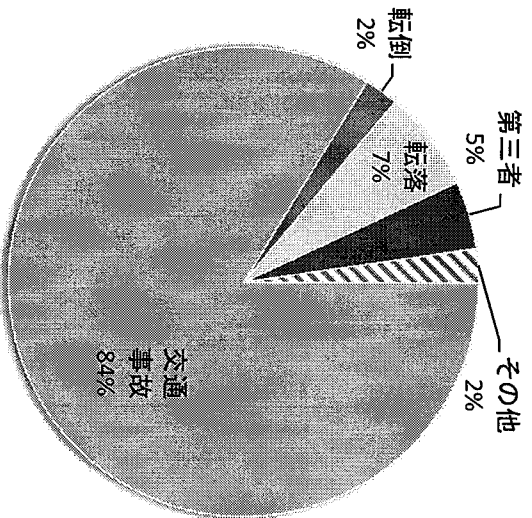
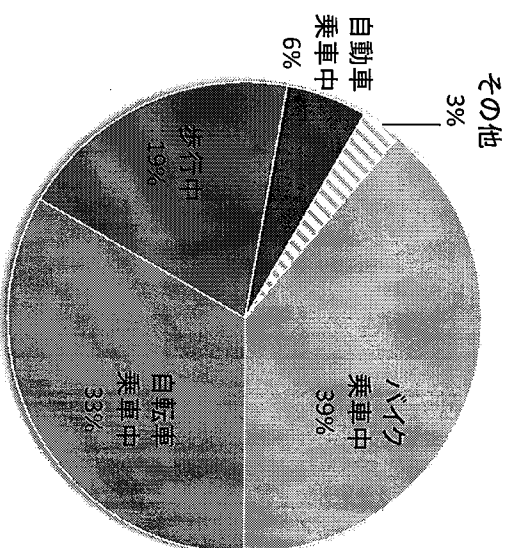


図5. 交通事故の原因



大阪府高次脳機能障害がい及びその関連障害がいに対する支援普及事業

支援拠点機関 障がい者医療・リハビリテーションセンター

医療部門：大阪府立急性期・総合医療センター

高次脳機能障害がい外来OT認知訓練 支援実施状況

(平成20年5月～平成26年3月末)

大阪府立急性期・総合医療センターでは平成20年5月上り、大阪府の高次脳機能障害がい支援拠点機関・障がい者医療・リハビリテーションセンター・医療部門として高次脳機能障害がい外来OT認知訓練を実施している。平成26年3月末現在の支援状況について以下に報告する。

1. 対象者
高次脳機能障害がいの支援について、障がい者医療・リハビリテーションセンターに相談をされた方の中で、受傷・発症から概ね6か月以内であり、大阪府立急性期・総合医療センターのリハビリテーション科の医師の診察によって外来OT認知訓練の処方が出された方。

2. 目的・内容
高次脳機能障害がいに対して認知機能の改善・代償手段の獲得・障害の認識を高めることを目的に週2回・1回40分～60分・3ヶ月間(週2回×12週間＝24回)実施する。訓練開始時に大阪府障がい者自立相談支援センター(以下相談支援C)にて高次脳機能障害がい支援コーディネーターと面談の場を設け支援の連携をはかる。

3. 支援状況
平成26年3月末までの訓練対象者は、男性95名・女性32名、平均年齢39.3歳、訓練開始時の受傷・発症からの期間(慢性度)は214日(7.1ヶ月)である。127名のうち121名が訓練を終えている。表1～3に対象者の詳細を示す。

4. 支援の連携
訓練実施中より相談支援Cと連携をはかり、訓練経過の報告・今後の方針、訓練終了後の具体的な支援調整を行っている。
訓練終了者121名の終了後の進路については表4に示す。

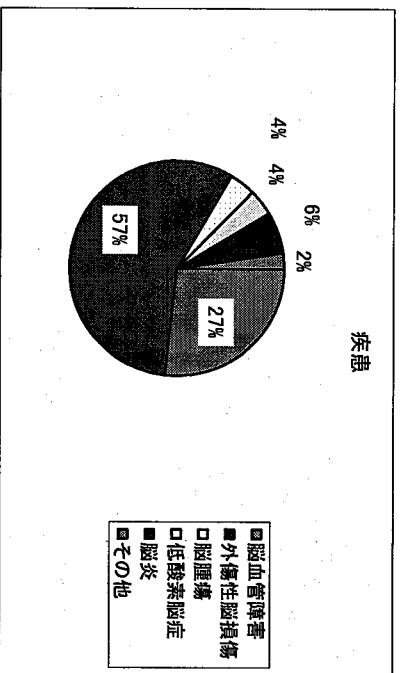


表1: 疾患 (H26年3月末現在)

疾患	人数	%
脳血管障害	34	27
外傷性脳損傷	72	57
脳腫瘍	5	4
低酸素脳症	5	4
脳炎	8	6
その他	3	2
計	127	100

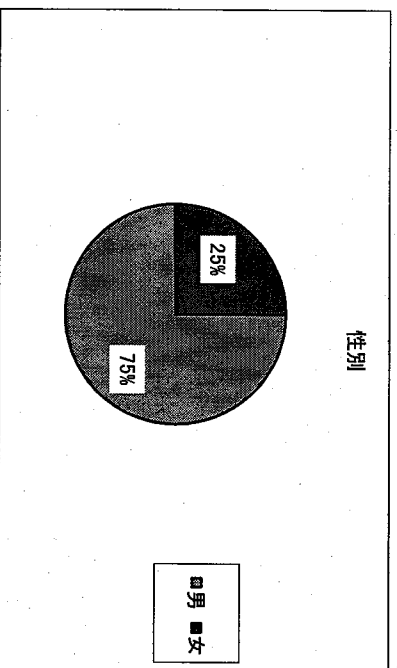


表2: 性別 (H26年3月末現在)

性別	人数	%
男	95	75
女	32	25
計	127	100

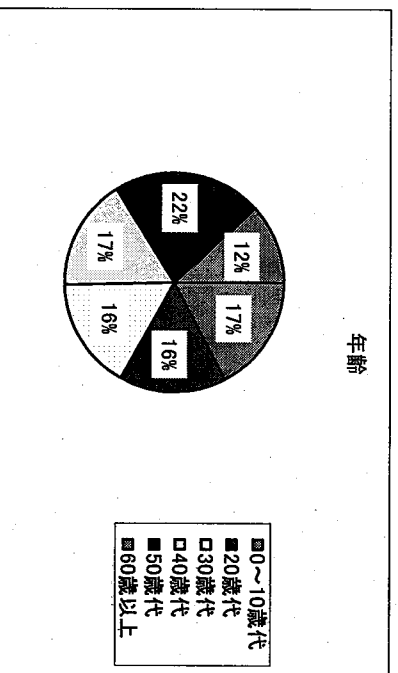


表3: 年齢 (H26年3月末現在)

年齢	人数	%
0~10歳代	22	17
10~20歳代	20	16
20~30歳代	21	16
30~40歳代	21	17
40~50歳代	28	22
50~60歳代	15	12
計	127	100

平均年齢: 39.3歳

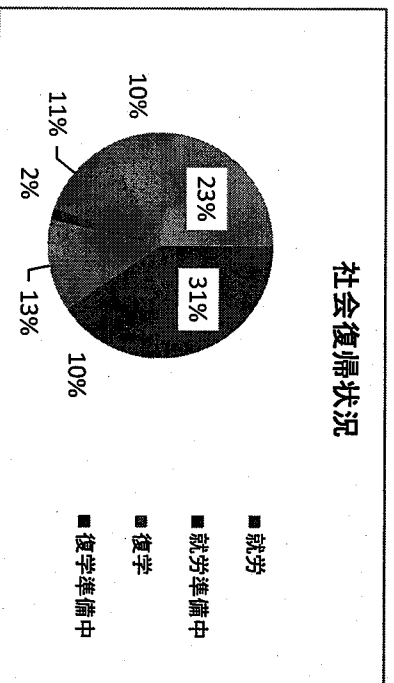


表4: 訓練終了後の社会復帰状況 (H26年3月末現在)

社会復帰状況	人数	%
就労	37	31
就労準備中	12	10
復学	16	13
復学準備中	2	2
自立センター	14	12
障害者支援施設	12	10
その他	28	23
計	121	100

大阪府高次脳機能障害がい支援普及事業
 支援拠点機関 障がい者医療・リハビリテーションセンター
 医療部門：大阪府立急性期・総合医療センター

平成25年4月～平成26年3月末 高次脳機能障害がい 入院状況

大阪府立急性期・総合医療センターリハビリテーション科病棟に平成25年4月～平成26年3月末の間に入院された高次脳機能障害がいの方は90名であった。以下、入院患者90名の疾患、性別、年齢、入院病棟、及び退院先について、表1～5に示す。

疾患	(人)	(%)
脳血管障害	16	18
外傷性脳損傷	63	70
低酸素脳症	7	8
その他	4	4
計	90	100

入院病棟	(人)	(%)
入院病棟	34	38
回復期リハビリ病棟	18	20
障害者病棟	16	18
9W(QQ)	22	24
その他の病棟		
計	90	100

性別	(人)	(%)
男	66	73
女	24	27
計	90	100

退院先	(人)	(%)
退院先		
自宅	54	60
施設	8	9
転院	24	27
入院中	4	4
死亡	0	0
計	90	100

年齢	(人)	(%)
0～10歳代	11	12
20歳代	12	13
30歳代	7	8
40歳代	14	16
50歳代	12	13
60歳代	14	16
70歳代	17	19
80歳代以上	3	3
計	90	100

大阪府高次脳機能障がい支援普及事業
 支援拠点機関 障がい者医療・リハビリテーションセンター
 医療部門：大阪府立急性期・総合医療センター

平成25年4月～平成26年3月末 高次脳機能障がい、外来通院状況

大阪府立急性期・総合医療センターリハビリテーション科に平成25年4月～平成26年3月末の間に外来通院された高次脳機能障がいの方でMSSWが介入したのは68名であった。以下、患者68名の疾患、性別、年齢、及び相談内容について、表1～4に示す。

疾患	(人)	(%)
脳血管障害	21	31
外傷性脳損傷	36	53
脳腫瘍	5	7
低酸素脳症	1	1
その他	5	7
計	68	100

性別	(人)	(%)
男	52	76
女	16	24
計	68	100

相談内容	(人)	(%)
外来OTリハ	21	31
他院通院リハ	2	3
就労	21	31
福祉制度	10	15
障害者支援施設	3	4
自立C利用	5	7
高次脳診断	2	3
就学	1	1
その他	3	4
計	68	100

年齢	(人)	(%)
0～10歳代	6	9
20歳代	10	15
30歳代	13	19
40歳代	16	24
50歳代	16	24
60歳代	4	6
70歳代	2	3
80歳代以上	1	1
計	68	100